

## 基本計画書

基本計画									
事項	記入欄						備考		
計画の区分	研究科の専攻の設置								
設置者	国立大学法人 上越教育大学								
大学の名称	上越教育大学 大学院 〔Graduate School, The Joetsu University of Education〕								
大学本部の位置	新潟県上越市山屋敷町1番地								
大学の目的	学校教育に関する理論と応用を教授研究し、広い視野に立つ精深な学識を授け、教育にたずさわる者の使命と熱意に応え、その研究研鑽を推進するとともに、初等中等教育の場において教育研究を創造的に推し進めることのできる能力と高度な実践的指導力を備えた有為の教育者を養成することを目的とする。								
新設学部等の目的	教育実践高度化専攻は、教職に関する精深な学識を授けるとともに、理論と実践の架橋・往還・融合を通して、教育現場に生起する問題や事象について即時的に判断し、対応する力量を備えた高度専門職業人としての初等中等教育教員を養成することを目的とする。								
新設学部等の概要	新設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地	教職大学院
	学校教育研究科 〔Graduate School of Education〕 教育実践高度化専攻 〔Teacher Professional Development〕 計	2年	50人	—	100人	教職修士 (専門職)	平成20年4月1日 第1年次	新潟県上越市 山屋敷町1番地	
同一設置者内における変更状況(定員の移行、名称の変更等)	<p>○昭和58年4月：大学院学校教育研究科設置(学校教育専攻及び教科・領域教育専攻、入学定員140人)</p> <p>○昭和59年4月：大学院学校教育研究科に幼児教育専攻及び障害児教育専攻を増設し、入学定員を300人に改定</p> <p>○平成12年4月：大学院学校教育研究科の専攻別入学定員を改定(学校教育専攻 120人、幼児教育専攻 10人、障害児教育専攻 30人、教科・領域教育専攻 140人)</p> <p>○平成19年4月：「障害児教育専攻」→「特別支援教育専攻」に名称変更</p> <p>《平成20年4月における大学院学校教育研究科改組の内容》</p> <p>平成20年4月1日付けで、大学院学校教育研究科(修士課程)の幼児教育専攻(入学定員10人)及び特別支援教育専攻(入学定員30人)を廃止するとともに、教科・領域教育専攻の入学定員を140人から130人に変更することで、それら50人分の入学定員を新設する教育実践高度化専攻の入学定員に振り替える。</p> <p>また、教育実践高度化専攻の設置並びに幼児教育専攻及び特別支援教育専攻の廃止に対応し、学校教育専攻の「学習臨床コース(標準学生数：60人)」及び「発達臨床コース(標準学生数：42人)」を「学校臨床研究コース(標準学生数：70人)」、「幼児教育コース(標準学生数：7人)」及び「特別支援教育コース(標準学生数：25人)」に改組する。</p>						別添資料1 (平成20年4月における大学院学校教育研究科の概要)		
教育課程	新設学部等の名称	講義	演習	実験・実習	計	卒業要件単位数			
	教育実践高度化専攻	3科目	34科目	6科目	43科目	46単位			

	学部等の名称		専任教員等					兼任 教員			
			教授	准教授	講師	助教	計			助手	
教 員 組 織 の 概 要	新 設 分	学校教育研究科（専門職学位課程） 教育実践高度化専攻	9人 (9)	7人 (7)	0人 (0)	0人 (0)	16人 (16)	0人 (0)	0人 (0)	平成20年度 学生募集停止  平成20年度 学生募集停止	
		計	9 (9)	7 (7)	0 (0)	0 (0)	16 (16)	0 (0)	0 (0)		
	既 設 分	学校教育研究科（修士課程） 学校教育専攻	15 (15)	23 (23)	3 (3)	1 (1)	42 (42)	0 (0)	6 (6)		
		幼児教育専攻	3 (3)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	5 (5)	0 (0)	0 (0)		
		特別支援教育専攻	4 (4)	3 (3)	3 (3)	1 (1)	11 (11)	0 (0)	3 (3)		
		教科・領域教育専攻	44 (45)	39 (39)	6 (6)	0 (0)	89 (90)	0 (0)	9 (9)		
		学校教育総合研究センター	0 (0)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	0 (0)		
		計	66 (67)	69 (69)	13 (13)	2 (2)	150 (151)	0 (0)	18 (18)		
	改 組 前	学校教育研究科（修士課程） 学校教育専攻	22 (22)	26 (26)	7 (7)	2 (2)	57 (57)	0 (0)	9 (9)		
		教科・領域教育専攻	44 (45)	39 (39)	6 (6)	0 (0)	89 (90)	0 (0)	9 (9)		
		学校教育総合研究センター	0 (0)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	0 (0)		
		計	66 (67)	68 (68)	13 (13)	2 (2)	149 (150)	0 (0)	18 (18)		
	合 計		75 (76)	75 (75)	13 (13)	2 (2)	165 (166)	0 (0)	18 (18)		
	教 員 以 外 の 職 員 の 概 要	職 種		専 任		兼 任		計			
		事 務 職 員		80 人 (81)		0 人 (0)		80 人 (81)			
		技 術 職 員		7 (8)		0 (0)		7 (8)			
		図 書 館 専 門 職 員		5 (5)		0 (0)		5 (5)			
		そ の 他 の 職 員		1 (2)		0 (0)		1 (2)			
計		93 (96)		0 (0)		93 (96)					
校 地 等	区 分	専 用	共 用		共用する他の 学校等の専用		計				
	校舎敷地	244,837 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		244,837 m <sup>2</sup>				
	運動場用地	83,100 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		83,100 m <sup>2</sup>				
	小 計	327,937 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		327,937 m <sup>2</sup>				
	そ の 他	27,981 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		27,981 m <sup>2</sup>				
合 計	355,918 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>		0 m <sup>2</sup>		355,918 m <sup>2</sup>					
校 舎	専 用	共 用		共用する他の学 校等の専用等		計					
	38,866 m <sup>2</sup> (38,866 m <sup>2</sup> )	0 m <sup>2</sup> (0 m <sup>2</sup> )		0 m <sup>2</sup> (0 m <sup>2</sup> )		38,866 m <sup>2</sup> (38,866 m <sup>2</sup> )					
教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室		情報処理学習施設		語学学習施設		大学全体		
	22 室	54 室	154 室		5 室 (補助職員 1人)		3 室 (補助職員 0人)				
専 任 教 員 研 究 室	新 設 専 攻 の 名 称		室		数						
	教育実践高度化専攻				16 室						

図書・設備	新設専攻の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体 (既存及び 新設大学院 とも教員養 成系であり 共用するた め。)	
	教育実践高度化 専攻	264,279 [46,661] (264,279[46,661])	2,387 [ 261] ( 2,387 [ 261])	7,306 [ 5,324] ( 7,306 [ 5,324])	2,929 ( 2,929)	582 ( 582)	68 ( 68)		
	計	264,279 [46,661] (264,279[46,661])	2,387 [ 261] ( 2,387 [ 261])	7,306 [ 5,324] ( 7,306 [ 5,324])	2,929 ( 2,929)	582 ( 582)	68 ( 68)		
図書館		面積		閲覧座席数	収納可能冊数		大学全体		
		3,196 m <sup>2</sup>		176 席	302,700 冊				
体育館		面積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		2,618 m <sup>2</sup>		柔・剣道場, ダンス室, トレーニング室, 陸上競技場 (サッカー場を含む。), テニスコート, 野球場及びプール					
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の区 分	教員1人当り研究費等	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による。
		共同研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		—							
既設大学の状況	大学の名称	上越教育大学							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍		
	学校教育学部 初等教育教員養成課程	4	160	—	640	学士 (教育学)	1.06	昭和56	新潟県上越市 山屋敷町1番地
	大学院学校教育研究科 (修士課程) 学校教育専攻	2	300	—	600	修士 (教育学)	0.98	昭和58	
	幼児教育専攻		10	—	20		0.70	昭和59	
	特別支援教育専攻		30	—	60		1.03	昭和59	
教科・領域教育専攻		140	—	280		0.99	昭和58		
附属施設の概要	名称： 附属図書館 目的： 教育及び研究の活動に資するため、図書、雑誌その他の資料を一元的に収集し、整理し、及び保存して、上越教育大学の役員、職員及び学生の利用に供する。 所在地： 新潟県上越市山屋敷町1番地 設置年月： 昭和53年10月 規模等： 土地 945m <sup>2</sup> 、建物 3,196m <sup>2</sup>								
	名称： 学校教育総合研究センター 目的： 学校及び地域社会と連携しながら、学校教育の実践に関する諸課題を把握し、本学教官、現職教員、学部・大学院生及びその他の関係者と共同して、当該諸課題に関する臨床的・実践的・開発的研究を推進することによって、学校教育の改善、充実及び発展に寄与する。 所在地： 新潟県上越市西城町1丁目7番2号 設置年月： 平成13年4月〔学校教育研究センター(昭和58年4月)を改組〕 規模等： 土地 893m <sup>2</sup> 、建物 1,864m <sup>2</sup>								
	名称： 保健管理センター 目的： 学生及び職員の心身の健康の保持・推進を図る。 所在地： 新潟県上越市山屋敷町1番地 設置年月： 昭和57年4月 規模等： 土地 210m <sup>2</sup> 、建物 210m <sup>2</sup>								

	<p>名 称： 情報基盤センター</p> <p>目 的： 高度情報通信社会の進展に対応し、情報処理基盤を整備するとともに情報セキュリティを確保し、その円滑な管理・運用を図り、教育・研究・学術情報及び事務処理等に資するほか、大学運営に係る情報化を総合的に推進する</p> <p>所 在 地： 新潟県上越市山屋敷町1番地</p> <p>設置年月： 平成5年10月〔平成16年4月に情報処理センターから名称変更〕</p> <p>規 模 等： 土地 242㎡, 建物 484㎡</p>	
	<p>名 称： 心理教育相談室</p> <p>目 的： 心理臨床に関わる相談に対する社会的要請に応じるとともに、本学の大学院生等の心理臨床に関わる相談活動に関する教育訓練を行い、もって心理臨床における実践的な教育及びその研究の推進に寄与する。</p> <p>所 在 地： 新潟県上越市山屋敷町1番地</p> <p>設置年月： 平成12年12月</p> <p>規 模 等： 土地 353㎡, 建物 353㎡</p>	
	<p>名 称： 実技教育研究指導センター</p> <p>目 的： 学部における教育や研究と密接な関連を保ち、主として学生の自学自習により、教育に関する実践的、技術的能力、実技指導能力などの涵養を図る。</p> <p>所 在 地： 新潟県上越市山屋敷町1番地</p> <p>設置年月： 昭和56年4月</p> <p>規 模 等： 土地 1,745㎡, 建物 1,745㎡</p>	
	<p>名 称： 特別支援教育実践研究センター</p> <p>目 的： 大学院における特別支援に関する実践的教育の研究推進と実地指導能力の向上を図る。</p> <p>所 在 地： 新潟県上越市山屋敷町1番地</p> <p>設置年月： 昭和62年4月〔平成18年4月に障害児教育実践センターから名称変更〕</p> <p>規 模 等： 土地 660㎡, 建物 1,159㎡</p>	
	<p>名 称： 附属学校（小学校・中学校・幼稚園）</p> <p>目 的： 学校教育に関する実証的な研究と学生の教育実習を行う。</p> <p>所 在 地： 附属小学校（新潟県上越市西城町1丁目7番1号） 附属中学校（新潟県上越市本城町6番2号） 附属幼稚園（新潟県上越市山屋敷町1番地）</p> <p>設置年月： 附属小学校（昭和56年4月） 附属中学校（昭和56年4月） 附属幼稚園（平成4年4月）</p> <p>規 模 等： 附属小学校（土地 3,216㎡, 建物 5,675㎡） 附属中学校（土地 1,962㎡, 建物 4,286㎡） 附属幼稚園（土地 625㎡, 建物 625㎡）</p>	

## 平成20年4月における大学院学校教育研究科の概要

### 《現状の専攻構成》

#### 【修士課程】

学校教育専攻  
(入学定員：120人)

#### 【修士課程】

幼児教育専攻  
(入学定員：10人)

※ 廃止し、入学定員を教育  
実践高度化専攻に振替

#### 【修士課程】

特別支援教育専攻  
(入学定員：30人)

※ 廃止し、入学定員を教育  
実践高度化専攻に振替

#### 【修士課程】

教科・領域教育専攻  
(入学定員：140人)

### 《20/4の専攻構成》

#### 【修士課程】

学校教育専攻  
(入学定員：120人)

※ 入学定員の増減なし。ただし、専攻を構成するコースのうち、「学習臨床コース（標準学生数：60人）」及び「発達臨床コース（標準学生数：42人）」を「学校臨床研究コース（標準学生数：70人）」、「幼児教育コース（標準学生数：7人）」及び「特別支援教育コース（標準学生数：25人）」に改組する。  
また、授与する学位の変更なし。

#### 【修士課程】

教科・領域教育専攻  
(入学定員：130人)

※ 入学定員の増減：▲10人  
減じた入学定員を教育実践高度化専攻に振替

#### 【専門職学位課程（教職大学院）】

教育実践高度化専攻  
(入学定員：50人)

※ 入学定員の内訳

- ・ 幼児教育専攻から振替：10人
- ・ 特別支援教育専攻から振替：30人
- ・ 教科・領域教育専攻から振替：10人